



note
記事の全編はこちら



Instagram
島の皆さんの写真ははこちら

大人の島留学生の露木桃子が
インタビューしました！
記事の全編は
note をご覧ください！



地域に愛されるお寺を後世へ



しばたしょうき
柴田 照輝さん 東京都出身
浦郷地区「常福寺」住職

柴田さんは西ノ島に移住して6年目。お寺の住職だけでなく、町議会議員・養蜂家・何でも屋さんとしての顔も持っています。

「常福寺を後世に繋げていくこと」を目指し、ヨガやデッサン、書道などの各教室などを開催し、お寺に人々を集める試みを行っています。「他者のために時間を使えることがこの地での喜びです」とお話してくれました。

また、常福寺では「寺子屋」の取り組みも行っており、生徒の方を募集しております！

- ▶ 開催日：毎週水曜日 17:30～19:30・毎週日曜日 9:00～12:00
- ▶ 対象：小学4年生～中学3年生
- ▶ 学習内容：分からない問題の解き方を教えます
- ▶ 料金：無料
- ▶ 持ち物：宿題、自学、問題集、勉強したい教科の資料など
- ▶ その他：出入り自由

お問い合わせ先：常福寺・柴田照輝 ☎ 080 - 2236 - 3543
またはLINEでご連絡ください。▶▶▶



LINE

地域おこし協力隊 活動レポート



協力隊3年目

今回の記事制作は…
産業振興課勤務 渡里 由奈 です

今まで書いてきた広報記事の一部を紹介



最近の活動の一部を紹介



いかあ屋フェスで使用したクイズラリー用紙などを制作しました。楽しんでくれたようで嬉しい!!



ギョギョギョ魚フェスタで配布された「なめそ新メニュー」のレシピ紹介用紙などを制作しました。当日はイベントスタッフで参加!

こんにちは。

私の地域おこし協力隊としての任期は来年の3月末までです。そのため、私が1人で書く広報は今回で最後です。協力隊1年目の頃は、私1人で毎月担当させていただいたのですが、見返してみると、1年間を通して島の習慣・行事・気候・日常のすべてに刺激を感じているのがわかります。(最初は皆さんの方言が何もわからないと記事にしていますが、今ではほぼ理解しているのでは!と思っています)この協力隊の記事を書くことで、「読んだよ～」など話しかけてくれる方が多く、町内の方とコミュニケーションを取るきっかけにもなりました。過去には、記事のネタになるようにとイルカを見に連れて行って下さる方もいました。

今では協力隊4人で記事を書いています。今までよりも読み応えのある内容をお届けできているのではないのでしょうか。

またどこかでご挨拶する機会があるかもしれませんが…毎月この記事を読んでくださった方、(今回初めて読んだ方も)ありがとうございました。

来月もお楽しみに!



にっぽん丸寄港！約300名のお客様で賑わいました！

10月25日（水）、朝8時に乗客370名を乗せたクルーズ客船「にっぽん丸」が浦郷湾沖へ入港しました。うち300名ほどのお客様が下船され、バス・観光船での観光、摩天崖ハイキングや浦郷周辺の散策を楽しんでいました。町内からは抹茶のふるまいや土産物の販売があり、活イカ活っちゃんが凄く人気で記念に撮影いただきました。



①土産物の販売の様子 ②臨時観光案内所でおもてなし ③活イカ活っちゃんと記念撮影 ④にっぽん丸と並走してお見送り

西ノ島カレンダー 2024 販売開始



2024年版はアフターコロナということで、イベントやお祭り行事の写真を多く掲載しております。ご親戚やご友人等の皆さまへお配りいただけたら幸いです。ご購入お待ちしております。

お問い合わせ先：西ノ島町観光協会 ☎ 08514-7-8888

POLICE 通信

浦郷警察署 6-0121

こんにちは！浦郷警察署です。
12月は歳末特別警戒を実施しています。

歳末特別警戒実施中

12月1日（金）～ 12月31日（日）

人や車の流れが慌ただしくなる年末にかけて、特殊詐欺事件や強盗事件等の凶悪事件の発生、飲酒に伴う交通事故の増加が懸念されます。これらの事件事故の発生を抑止するため、警察では歳末特別警戒を行います。

皆様も防犯対策を徹底し、犯罪や事故のない明るい新年を迎えましょう。

